

平成 30 年西日本豪雨災害調査速報会

～平成 25 年山口・島根豪雨災害から学ぶ～

開催案内

●シンポジウムの開催趣旨

平成 30 年 7 月に発生した西日本豪雨災害に対する災害調査の速報会を実施します。また、約 5 年前の平成 25 年 7 月 28 日に発生した山口・島根豪雨では、記録的な大雨により、甚大な被害が発生しました。土木学会水工学委員会水害対策小委員会および土木学会中国支部では災害調査団を結成し、災害調査の報告会を同年の 11 月 18 日に実施しました。本シンポジウムでは災害発生から 5 年という節目に、その後の研究成果についても講演をいただきます。二つの豪雨災害を対象として、激甚化する豪雨災害に対する防災・減災対策について討議します。

プログラム



参加無料

日時：平成 30 年 7 月 27 日(金)
12:50～18:00 (受付 12:20～)
場所：山口大学工学部 D11 講義室

12:20～ 受付開始

-----司会：赤松 良久 -----

12:50～13:00 開会挨拶

13:00～13:40 平成 30 年西日本豪雨災害の概要および平成 25 年山口・島根豪雨の概要・復旧状況

朝位 孝二（山口大学大学院創成科学研究科・教授）

13:40～14:20 倒壊した鉄道橋の被災メカニズムの解明と倒壊防止対策

渡邊 学歩（山口大学大学院創成科学研究科・准教授）

14:20～15:00 近年の豪雨災害における洪水氾濫状況の比較

二瓶 泰雄（東京理科大学理工学部・教授）

--休憩（15:00～15:20）--

15:20～16:00 平成 30 年西日本豪雨災害における山口県内の斜面崩壊調査

清水 則一（山口大学大学院創成科学研究科・教授）、川本 康司（同 特任助教）

16:00～16:40 過去 1000 年間の災害史における平成 30 年西日本豪雨災害

および平成 25 年山口・島根災害

鈴木 素之（山口大学大学院創成科学研究科・教授）

16:40～17:20 地方中小河川における水害時避難の課題と支援

神谷 大介（琉球大学工学部・准教授）

17:20～17:50 総合討議

17:50～18:00 閉会挨拶

主催：山口大学 グローカル環境・防災学研究会

後援：土木学会水工学委員会水害対策小委員会、公益社団法人土木学会中国支部

場所

会場：山口大学工学部 D11 講義室
山口県宇部市常盤台 2-16-1

- ・ 宇部空港からタクシーで 10 分
- ・ JR 宇部新川駅からタクシーで 15 分
- ・ JR 宇部新川駅から宇部市営バスで 15 分



CPD

CPD 認定 3.5 単位

【土木学会番号】
JSCE18-0684



※CPD 申請書・受講証明書について、
必要な方はCPD 受講証明書を発行いたします

参加申込・問い合わせ

- 申込書に必要事項を記入し、件名「平成 30 年 7 月 27 日シンポジウム参加申し込み」と明記の上、下記までメールにてお申し込み下さい。
- 同等内容の FAX でも受け付けます。

申し込み先

〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1 山口大学工学部 (担当：藤井)
TEL:0836-85-9339 FAX:0836-85-9301 E-mail: hfujii03@yamaguchi-u.ac.jp



※ 申込締切は 平成 30 年 7 月 25 日(水)まで

参加申込書 (FAX 宛先：0836-85-9301)

ご連絡先	〒 ー 住所
	TEL. _____ E-mail _____

参加者氏名	所属	備考